

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月4日

上場会社名 株式会社メタルアート 上場取引所 東  
 コード番号 5644 URL <http://www.metalart.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 多田 修  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 安居 弘 (TEL) 077-563-2111  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	12,398	6.1	373	540.1	△56	—	△345	—
28年3月期第2四半期	11,681	△7.0	58	△91.4	△565	—	△391	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △327百万円( —%) 28年3月期第2四半期 △749百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△21.95	—
28年3月期第2四半期	△24.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	23,131	10,866	47.0
28年3月期	22,360	11,246	50.3

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 10,866百万円 28年3月期 11,246百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期の配当金額は未定であります。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,200	11.6	1,000	298.0	740	—	210	—	13.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	15,786,910株	28年3月期	15,786,910株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	28,879株	28年3月期	28,879株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	15,758,031株	28年3月期2Q	15,760,474株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、イギリスのEU離脱問題に端を発した円高による輸出の停滞や企業の景況感の悪化による設備投資の伸び悩みなど、国内景気は足踏み状態が続いております。

このような環境のもと自動車部門では、国内は登録車が堅調に推移した一方、当社主力である軽自動車市場は軽自動車税増税に加え、一部自動車メーカーによる燃費不正問題にて減少しました。また、海外においては当社が進出していますインドネシアの市場回復が顕著な状況となっており、インドネシア子会社の受注は拡大しました。建設機械部門においては、海外資源価格下落による鉱山機械需要の低迷が続き、中国や東南アジア市場は下げ止まりの兆候も一部では見えるものの依然厳しい状況が続いております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は123億9千8百万円（前年同四半期比6.1%増）となりました。部門別では、自動車部品は96億8千4百万円（前年同四半期比10.7%増）、建設機械部品は21億8千6百万円（前年同四半期比6.7%減）、農業機械部品は2億5千9百万円（前年同四半期比24.7%減）、その他部品は2億6千7百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。

一方、損益面におきましては、売上の増加、グループを挙げての原価低減により、営業利益は3億7千3百万円（前年同四半期比540.1%増）となりましたが、インドネシアの通貨が、円・ドルに対して大きく下落したことにより、PT.METALART ASTRA INDONESIA（インドネシア子会社）への当社からの円建貸付金等にかかる為替差損4億6千万円の発生が影響し、経常損失は5千6百万円（前年同四半期は経常損失5億6千5百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は3億4千5百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失3億9千1百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ7億7千1百万円増加し、231億3千1百万円となりました。

資産の部では、流動資産は、現金及び預金が6億7千5百万円増加、たな卸資産が3億1千6百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ11億6千3百万円増加し、125億3千万円となり、また固定資産は前連結会計年度末に比べ3億9千2百万円減少し、106億円となりました。

負債の部では、流動負債は、買掛金が6億2千4百万円増加、電子記録債務1億1千8百万円増加、未払法人税等が1億6千4百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ11億7千5百万円増加し、113億6千5百万円となり、固定負債は、長期借入金の返済により3千6百万円減少したこと等により前連結会計年度末に比べ2千4百万円減少し、8億9千9百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失3億4千5百万円の計上、剰余金の配当による7千8百万円の減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億7千9百万円減少し、108億6千6百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年4月26日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成28年11月4日）公表の「平成29年3月期第2四半期連結業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更等)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しています。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しています。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、繰延税金資産(投資その他の資産)が26百万円、利益剰余金が26百万円増加しています。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,681,443	2,356,999
受取手形及び売掛金	3,109,481	3,321,823
電子記録債権	2,459,681	2,440,595
製品	239,872	401,875
仕掛品	1,200,883	1,149,570
原材料及び貯蔵品	1,929,505	2,135,241
その他	746,451	724,802
流動資産合計	11,367,319	12,530,909
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,688,551	2,622,424
機械装置及び運搬具(純額)	4,641,224	4,316,256
土地	2,553,234	2,512,349
その他(純額)	694,437	737,415
有形固定資産合計	10,577,448	10,188,446
無形固定資産	44,749	39,157
投資その他の資産		
投資有価証券	125,170	100,276
その他	254,711	281,673
貸倒引当金	△9,130	△9,130
投資その他の資産合計	370,751	372,820
固定資産合計	10,992,950	10,600,424
資産合計	22,360,269	23,131,333
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,687,326	2,311,749
電子記録債務	3,766,196	3,884,756
短期借入金	3,572,000	3,572,000
未払法人税等	—	164,503
賞与引当金	307,452	312,107
役員賞与引当金	—	1,800
その他	857,358	1,118,756
流動負債合計	10,190,333	11,365,673
固定負債		
長期借入金	248,000	212,000
退職給付に係る負債	472,439	481,758
役員退職慰労引当金	98,400	95,550
資産除去債務	25,817	25,866
その他	78,932	83,852
固定負債合計	923,590	899,027
負債合計	11,113,924	12,264,700

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,143,486	2,143,486
資本剰余金	1,641,063	1,641,063
利益剰余金	7,530,248	7,132,286
自己株式	△8,972	△8,972
株主資本合計	11,305,825	10,907,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,712	14,006
為替換算調整勘定	△5,246	35,725
退職給付に係る調整累計額	△92,945	△90,962
その他の包括利益累計額合計	△59,479	△41,230
非支配株主持分	—	—
純資産合計	11,246,345	10,866,632
負債純資産合計	22,360,269	23,131,333

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	11,681,100	12,398,409
売上原価	10,870,189	11,220,964
売上総利益	810,910	1,177,445
販売費及び一般管理費	752,543	803,837
営業利益	58,366	373,608
営業外収益		
受取利息	2,739	1,431
受取配当金	4,665	1,651
受取ロイヤリティー	4,924	3,586
債務勘定整理益	2,620	8,429
その他	16,775	24,652
営業外収益合計	31,725	39,751
営業外費用		
支払利息	8,297	6,477
為替差損	643,223	460,513
その他	4,016	2,632
営業外費用合計	655,537	469,623
経常損失(△)	△565,445	△56,263
特別利益		
補助金収入	118,276	-
特別利益合計	118,276	-
特別損失		
固定資産処分損	-	14,111
固定資産圧縮損	81,859	-
製品保証費用	-	82,999
災害による損失	-	52,766
特別損失合計	81,859	149,878
税金等調整前四半期純損失(△)	△529,029	△206,141
法人税等	180,102	139,773
四半期純損失(△)	△709,131	△345,915
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△317,402	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△391,729	△345,915

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純損失(△)	△709,131	△345,915
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55,176	△24,705
為替換算調整勘定	15,037	40,971
退職給付に係る調整額	△318	1,982
その他の包括利益合計	△40,456	18,248
四半期包括利益	△749,588	△327,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△436,697	△327,666
非支配株主に係る四半期包括利益	△312,890	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△529,029	△206,141
減価償却費	655,218	541,495
賞与引当金の増減額(△は減少)	19,657	5,225
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,000	1,800
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,982	13,001
受取利息及び受取配当金	△7,404	△3,083
支払利息	8,297	6,477
為替差損益(△は益)	577,785	506,957
有形固定資産除却損	171	14,952
有形固定資産圧縮損	81,859	-
補助金収入	△118,276	-
売上債権の増減額(△は増加)	779,224	△218,377
未収入金の増減額(△は増加)	49,719	△75,184
たな卸資産の増減額(△は増加)	△584,745	△368,211
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,054,312	964,223
その他	143,124	38,734
小計	23,274	1,221,870
利息及び配当金の受取額	7,404	3,083
利息の支払額	△8,302	△6,429
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△476,078	88,288
補助金の受取額	118,276	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△335,424	1,306,813
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△2,126	△11,466
有形固定資産の取得による支出	△1,020,649	△506,339
有形固定資産の売却による収入	280	21,177
その他	△1,210	△3,673
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,023,707	△500,302
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△36,000	△36,000
リース債務の返済による支出	△6,456	△4,371
自己株式の取得による支出	△414	-
配当金の支払額	△141,261	△78,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	△184,132	△118,617
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30,454	△12,337
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,573,718	675,555
現金及び現金同等物の期首残高	2,911,297	1,681,443
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,337,579	2,356,999

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

当社及び連結子会社は、ともに鍛工品製造販売の単一セグメント(連結子会社は鍛工品の製品及び当社の一部部品加工組立を業としている。)であるため、記載を省略しています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

当社及び連結子会社は、ともに鍛工品製造販売の単一セグメント(連結子会社は鍛工品の製品及び当社の一部部品加工組立を業としている。)であるため、記載を省略しています。